

## 第4回熊本駅西土地区画整理事業地内地質調査に関する専門家会議要旨

日時：令和4年5月12日（金）午後13時30分～午後17時00分

場所：熊本城ホール 3階 中会議室C

出席者：北園会長、渡辺副会長、棕木委員、田上委員、菰方委員、原島委員、事務局（熊本市5名）

### 1. 報告事項

#### 1) 第3回専門家会議の振り返りについて

##### 報告事項

- ・「第2回専門家会議の振り返りについて」「意見書徴取の結果について」「地質調査試験の結果について」に関する報告が事務局からあった。

##### 審議事項

- ・「擁壁変状の原因解明について」では、地質調査及び土質試験の結果を踏まえ、盛土・自然地盤・擁壁背面の盛土内排水ごとに検証項目を決定した。
- ・「擁壁の安全性評価について」では、解析断面の選定及び解析結果の整理方法を決定した。また、地質調査結果や各街区の施工時期等を踏まえ、1つの街区の擁壁の安定解析に別街区の地質調査及び土質試験結果を用いることとした。
- ・「法的検証について」では、法的な責任の所在等を検証するため、調査、設計、施工、検査の各段階における法的検証項目を決定した。

#### 2) 地質調査試験等の結果について

- ・追加を含めた全14箇所の地質調査及び土質試験等の結果について事務局から報告があった。

### 2. 審議事項

#### 1) 擁壁変状の原因解明について

- ・地質調査及び土質試験の結果を踏まえ、擁壁変状の原因について審議した。
- ・盛土及び自然地盤については、更なる精査が必要と判断し、次回会議で継続して審議することとした。
- ・擁壁背面の盛土内排水については、擁壁の沈下・傾倒に影響していないことを確認した。

#### 2) 法的検証について

- ・検証項目について、当時の設計基準、指針やマニュアル等と工事の記録を照合し、その適否を審議した。
- ・盛土材料の選定や盛土の品質管理などについては、更なる精査が必要と判断し、次回会議で継続して審議することとした。

### 3) 擁壁の安全性評価について

- ・解析結果を基に、現状及び将来的な擁壁の安全性評価について審議した。
- ・擁壁の安定解析結果及び地盤の圧密沈下解析結果から、現状及び将来的にも擁壁が安全な状態であるとの結論に至った。
- ・ただし、1つの街区の4宅地については、追加調査結果を踏まえて擁壁の安全性を再検証することとした。

### 4) 対応方法について

- ・これまでの調査結果を踏まえ、1つの街区の4宅地において実施する追加調査の場所及び方法等を決定した。